



# 三木 康司 (Kouji Miki)

株式会社enmono 代表取締役

一般社団法人Zen2.0 共同代表

ZenSchool® 創設者

神奈川県鎌倉市

Email: mikikouj@gmail.com | LinkedIn:

<https://www.linkedin.com/in/mikikouj/> | Meidum:

<https://zenschool.medium.com/>

## プロフィール

禅の実践、イノベーション・マネジメント、そして人工知能の交点で活動する。20年以上にわたり日本の中小製造業の経営支援に携わり、250社を超える工場訪問の経験から、職人や経営者が抱える暗黙知を引き出す方法論を築いてきた。禅ベースのイノベーション・プログラム「ZenSchool®」の創設者であり、その卒業生の中からは、日本の民間企業として初めて月面撮影に成功した探査車の開発者や、日本を代表する「空飛ぶクルマ」企業の創業者が生まれている。また2017年に建長寺で立ち上げた「Zen2.0」の共同創設者であり、同カンファレンスは禅とマインドフルネスに関する世界最大級の国際会議へと成長、2026年11月に10年目を迎える。

現在は禅とテクノロジーが交わる「マインドフル・シティ鎌倉」の実現に長年取り組んでいる。坐禅歴15年以上、ヴィパッサナー瞑想歴7年以上。日本二十六聖人の一人・聖パウロ三木の末裔。

## 専門領域

- 生成AIと IKIGAI (生きがい)
- 組織およびリーダーシップの文脈における禅哲学とマインドフルネス
- 経営者向け禅ベース・イノベーションコーチング (ZenSchool® / トウルーイノベーション)
- 製造業中小企業における暗黙知の抽出とイノベーション・マネジメント
- メタバース・VR空間における対話とリトリートの設計

## 現在の役職

- 代表取締役 株式会社enmono (2009年～現在)
- 創設者 ZenSchool® (2011年～現在)
- 共同創設者・共同代表 一般社団法人Zen2.0 (2017年～現在)
- 非常勤講師 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 (2021年～現在)

## ZenSchool® ——手法と卒業生の実績

2011年開始、経営者・創業者向けの7ヶ月間のイノベーション・プログラム。これまでに65期以上を実施し、浜松市・豊田市での地域版、英語による国際コホートも展開。最も競合されにくい事業アイデアは市場調査の中にはなく、創業者自身の内側に埋もれた欲求の中にある——という前提に立ち、

禅に由来する問いかけ・対話・瞑想によってその欲求を掘り起こし、製品へと翻訳する。  
その証拠は、卒業生が実際に生み出したものにある。

- 中島紳一郎氏(第17期・2017年／株式会社ダイモン 代表取締役CEO)は、プログラム修了翌年の夏から月面探査車「YAOKI」の設計に着手。2025年3月7日、インテュイティブ・マシーンズ社のIM-2とともに月面へ到達し画像送信に成功、日本の民間企業として初の月面撮影を果たした。重量498グラムの世界最小・最軽量の月面探査車であり、機構・電子・ソフトウェアのすべてを一人で設計している。
- 福澤知浩氏(第18期・2019年／株式会社SkyDrive 創業者・代表取締役CEO)は、2020年に日本初の有人eVTOL飛行に成功、2025年の大阪・関西万博で「SKYDRIVE」の公開デモフライトを実施。スズキ、三菱UFJ銀行、JR東日本から累計**430億円超**(約2億9,000万米ドル)を調達し、2028年の商用運航開始を目指す。
- 英国ロンドンのTechRoundが2024年3月に発表した「10 Startups In Japan To Watch」に、ZenSchool卒業生の率いる2社——SkyDriveと、無動力の立ち仕事支援装具を開発する株式会社アルケリス——が選出された。

市場分析ではなく坐禅と対話に立脚したプログラムから、この規模のベンチャーが生まれている——それが三木の仕事と著書『トゥルーイノベーション』の中心的な主張である。

## Zen2.0 ——10年の歩み(2017～2026年)

Zen2.0は、感謝の行為として始まった。2008年の金融危機で職を失ったのち、毎朝の坐禅によって自らを立て直した経験から、支えてくれた禅の伝統に何かを返したいと考え、4人の友人とともに立ち上げた。第1回は北鎌倉・建長寺で開催され、100名を超えるボランティアが、従来型の階層を持たないティール型の自律的な組織構造のもとで運営にあたった。

10年を経た現在、Zen2.0は禅とマインドフルネスに関する世界最大級の国際カンファレンスとして知られている。経営、科学、宗教、芸術といった各分野から登壇者と参加者を集め、日本・欧州・北米をつなぎ、建長寺での対面開催とオンライン配信の両方で行われている。パンデミックの期間も含め、10年間一度も途切れることなく継続してきた。オンラインへの移行はむしろ国際的な広がりをもたらした。

- **2017年** 第1回。日本初のマインドフルネス国際カンファレンスとして、100名超のボランティアとともに建長寺にて開催。
- **2018～2019年** 第2回・第3回。国際登壇者プログラムの拡充。
- **2020～2021年** 第4回・第5回。オンライン／ハイブリッド形式へ移行し、世界の聴衆とつながる。
- **2022～2024年** 第6回～第8回。グローバルな定例の場としての定着。2023年は「AIの時代に人間に何が求められるか」をテーマに開催。
- **2025年** 第9回。
- **2026年** 10周年記念大会。11月14日～21日、建長寺にて、マインドフル・シティ鎌倉ウィーク2026の一環として開催。テーマは「和 ～森羅万象の響き合い～」。カンファレンスを街全体へと拡張し、出展者、寺院会場、市民参加を含む1週間のプログラムとして展開する。

## 主な登壇・国際的活動

- **World Marketing Summit**(2024年) "AI and IKIGAI" をテーマに登壇。フィリップ・コトラーが創設した同サミットは105カ国に配信される。
- **Co-IDEATION Summit**(スウェーデン・ストックホルム、2024年3月) マイクロソフトをメインスポンサーとする新しい働き方のイベントに招聘され、「AI and Ikigai」について講演。
- **Zen2.0**(鎌倉、2017年～現在) 主催者兼登壇者として毎年参加。

- 鎌倉IKIGAIリトリート(2026年) ファシリテーター。英国・イスラエルほかから国際参加者を迎える。
- 「AI時代のマインドフル・イキガイ」(鎌倉・光明寺、2026年8月) Cristina Ombra氏との共同開催。

## 著作

### 1.「Zen Wisdom: When the Ten Bulls Encountered the Inner Development Goals(禅の智慧——十牛図がインナー・デベロップメント・ゴールズと出会うとき)」

*Inner Development Goals: Stories of Collective Leadership in Action, Volume 1 — From "I" to "We"* 所収。De Gruyter、2025年。

創業270年を超えるドイツの老舗学術出版社De Gruyterから刊行された、IDGs(内面の成長目標)に関する初の英語書籍への寄稿章。IDGsは、SDGsの達成を支えるために必要な内面的資質・スキル23項目を5つの次元に分類したフレームワークである。本章はストーリーテリングの形式をとり、Zen2.0の立ち上げと成長の過程を、禅の古典的な修行段階である十牛図の構造に沿って辿りながら、IDGsのフレームワークと重ね合わせて読み解いている。

### 2.『トウルーイノベーション』

CCCメディアハウス、2018年6月。解説：前野隆司教授(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科)。

真のイノベーションは論理ではなく情熱から生まれる、という主張を軸とする一冊。「本当につくりたいもの」——その人の内側にしか存在しない欲求——は、市場調査から得られるどんな結論よりも独自性が高い。しかしそれは、社会的な立場や前提によって覆い隠されてしまう。本書は、ZenSchoolで培われた禅的問いかけによる対話手法を、その埋もれた「ワクワク」を掘り起こす方法論として提示する。

### 3.『マイクロモノづくりはじめよう』

テン・ブックス、2013年4月。

マイクロモノづくりの実践書。メイカーや小規模製造業者のためのリーンな製品開発手法を、禅の哲学的フレームワークに基づいて構築し、ソーシャルメディアとクラウドファンディングの活用と組み合わせで解説する。

## 教育・アカデミック活動

- 非常勤講師 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科(2021年～現在)
- **ZenSchool®**(2011年～現在) 創設者兼リード・ファシリテーター。詳細は上記「ZenSchool——手法と卒業生の実績」を参照。
- 慶應義塾大学医学部・同大学院システムデザイン・マネジメント研究科主催「殿町エッジ ウェルビーイング・イノベーション(強化コース)」にZenSchoolが採択(2017年)
- 研究関心：製造業における暗黙知の抽出、SECIモデル、瞑想的実践とイノベーション方法論の関係。250～300社の工場訪問経験に基づく。

## 経歴

**2026年** Zen2.0 10周年大会およびマインドフル・シティ鎌倉ウィークを開催(11月、建長寺)。**2025年** ZenSchool卒業生・中島紳一郎氏の開発した月面探査車「YAOKI」が、日本の民間企業として初めて月面撮影に成功(3月)。同じく卒業生・福澤知浩氏の率いるSkyDriveが大阪・関西万博で公開デモフライトを実施。De Gruyter刊『Inner Development Goals, Volume 1』に寄稿。Contemplative AIの立ち上げに着手。Zen2.0 第9回開催。

**2024年** 英国TechRound「10 Startups In Japan To Watch」に、ZenSchool卒業生の率いる2社が選出(3月)。ストックホルムのCo-IDEATION Summit(マイクロソフト主催)およびWorld Marketing Summitに招聘され、いずれも "AI and IKIGAI" をテーマに登壇。Zen2.0 第8回開催。

**2017年** 日本初の禅とマインドフルネスの国際カンファレンス「Zen2.0」を建長寺にて創設。ZenSchoolが殿町エッジ ウェルビーイング・イノベーションに採択。

**2016年** ZenSchoolが地域展開を開始し、浜松市・豊田市で地域版を実施。テレビ東京「ガイアの夜明け」第699回「崖っぷち町工場の逆襲」に取り上げられ、大きな反響を得る。

**2013年** 中小製造業向けクラウドファンディングサービス「zenmono」を開始。『マイクロモノづくりはじめよう』を出版。

**2011年** 中小企業向けイノベーター育成プログラム「ZenSchool」を開始。

**2009年** 株式会社NCネットワークを退職。株式会社enmonoを共同創業。

**2007年** 株式会社NCネットワーク 取締役就任。

**2000年** 株式会社NCネットワークに入社。

**1997年** 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 修士課程修了。富士通株式会社を退社。

**1992年** 明治学院大学 国際学部 国際学科 卒業。富士通株式会社に入社し、海外営業部門に配属。

## 学歴

- 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 博士課程 単位取得退学(2004年)
- 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 修士課程修了(1997年)／専攻:戦略経営・イノベーション論
- 明治学院大学 国際学部 国際学科 卒業(1992年)
- 芝学園高等学校 卒業(1987年)

## 瞑想・身体の実践

- 坐禅 ——15年以上の日々の実践
- ヴィパッサナー瞑想 ——7年以上
- 大峯奥駈(修験道)(2026年)
- トレイルランニング、サーフィン(鎌倉)

## 言語

日本語(母語) | 英語(ビジネスレベル)